

上下水道ビジョンと経営戦略について

上下水道事業体に対して策定を推奨されている。

上下水道ビジョン（厚生労働省・国土交通省）

- ・ 事業全体の基本理念と目標を記載
安全・強靱・持続の3本柱（水道事業）
快適・強靱・持続の3本柱（下水道事業）
- ・ 10年ごとに改定（5年目で中間点検）

経営戦略（総務省）

- ・ ビジョンの目標を反映して財政面について記載
収益的収支、資本的収支の10年計画
- ・ 3～5年に1回改定（新たな10年計画を策定）

本市では、水道事業ビジョンを令和元年度に策定し、下水道ビジョン及び経営戦略を令和2年度に策定
⇒令和5年度に水道事業ビジョンの中間点検のタイミングで、下水道ビジョンの中間点検及び経営戦略の改定を行うことで、令和10年度において上下水道ビジョンと経営戦略の改定時期を合わせる。
⇒事業目標と財政計画の年度のずれがなくなる。
⇒令和10年度以降、ビジョンは5年ごとに中間点検を行い、10年で改定。経営戦略は5年ごとに改定。